

教育班だより 2月号①

気仙沼教育事務所 HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mskyoz/>

今年度も残りわずかとなりました。今年度のまとめと次年度に向けた準備とともに、今後も子供に寄り添った支援をよろしくお願いいたします。当教育事務所における各種研修会も皆様の御協力により、予定通り終えることができました。今回は、10月以降に開催した教科等指導力向上研修会（社会科・英語科）、5年研・初任研（1年目）、中堅研・初任研（1年目）研修についてお知らせいたします。

10/25 教科等指導力向上研修会 小学校5年社会科

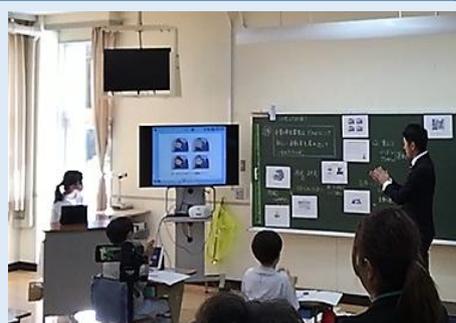
【授業者】 南三陸町立名足小学校 芳賀 拓也 先生

【単元名】 「私たちの暮らしと工業生産」

- 芳賀先生の「今日は、新しい自動車の企画者になったつもりで」という導入により、児童は興味・関心を持ち、それぞれの課題に合わせて資料から必要な情報を選択し、考えをまとめる学習に主体的に取り組んでいました。
- 研究協議では、学習指導要領に基づいた授業づくり、本時のねらい、資料・ICT活用等について協議を行いました。

【参加者アンケートより】

「児童が、主体的に学習問題をつくり、主体的に学んでいくための仕掛け、課題解決のための資料の与え方が参考になった。」「社会科の授業はなかなか見る機会がなく、1時間の学習の流れ、必要な資料の与え方、ロイロノートの活用等、大いに参考になった。」



10/28 教科等指導力向上研修会 中学校1年英語科

【授業者】 気仙沼市立新月中学校 熊谷 丹 先生

【単元名】 Unit 8 「A Surprise Party」

- 今回の実践に当たり、授業者と共に、気仙沼中学校の鳳京邦彦先生、志津川中学校の吉田慎太郎先生、当事務所の齋藤友靖主幹がチームで授業づくりを行いました。
- 生徒は前時の振り返りから課題を共有し、本時の目標の達成に向け、協働的に学ぶ姿が見られました。熊谷先生は、活動の目的を明確にし、生徒一人一人を丁寧に見取りながら指導に当たっていました。
- 研究協議では、学習指導要領に基づいた授業づくり、本時のねらい・視点をテーマに協議を行いました。

【参加者アンケートより】

「Small Talk の取組や前時の振り返りの共有、個人目標の設定等、自分の授業に取り入れていきたい。」「単元構想や単元計画、最終ゴールの設定の仕方、授業デザイン等、大変勉強になった。」



【授業提供者】南三陸町立志津川小学校 村上 美和 先生(3年道徳科)、鈴木 琉月 先生(5年道徳科)

【授業提供者】南三陸町立志津川中学校 三上 智花 先生(2年家庭科)、横山 亮 先生(3年数学科)

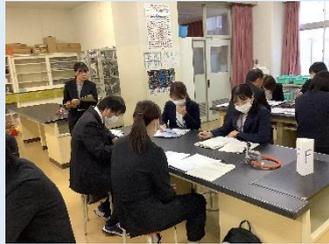
【小学校校長講話】南三陸町立志津川小学校 小松 祐治 校長先生

【中学校校長講話】南三陸町立志津川中学校 村上 敬子 校長先生

- 研究協議では、5年研の先生方が司会・記録を行い、初任1年目の先生方の考えを引き出しながら、意見を交流しました。小・中の学びのつながりについて学ぶ貴重な研修会となりました。

【参加者アンケートから】

「実態を踏まえて単元を入れ替えたり、指名を意図的に行ったりすることの大切さを教えていただき、道徳科の面白さを感じた。」「初任研の先生方と協議をしたことで、発表者を向く、頷いて話を聞く、問い返しをする等、当たり前と思っていたことが大切なことだと改めて実感した。」「生徒が目的意識を持ちながら、自分の課題を達成するために真剣に取り組んでいる様子が見られた。」



中堅教諭等資質向上研修 教育事務所研修3・初任研(1年目) 教育事務所研修3

11 / 19 【小学校・幼稚園対象】 気仙沼市立鹿折小学校

11 / 26 【中学校対象】 気仙沼市立松岩中学校

小学校・幼稚園【中堅研代表授業者】 気仙沼市立鹿折小学校 千田 康太 先生(5年社会科)

対象 【励ましの言葉】 気仙沼市立鹿折小学校 小野寺 裕史 校長先生

【道徳科についての講義】南三陸町立志津川小学校 村上 美和 先生

中学校対象 【中堅研代表授業者】 気仙沼市立松岩中学校 菅原 勇人 先生(1年数学科)

【励ましの言葉】 気仙沼市立松岩中学校 小松 昭 校長先生

【道徳科についての講義】気仙沼市立鹿折中学校 小山 久美 先生

- 千田康太先生、菅原勇人先生に提供いただいた授業について、分科会ごとに協議を行いました。中堅、初任者合同での研究協議を通して、授業で気付いた教師の指導や支援のよさ、授業を参観する際の視点など、たくさんの学びを得ることができた研修会となりました。

【参加者アンケートより】

「授業者の視点、子供の視点、個別への配慮など、中堅の先生方の授業の見方について感銘を受けた。」

「先輩の先生方から貴重なアドバイスをいただけたので、悩みを悩みのまま終わらせるのではなく、常に前向きに取り組むことを意識したい。」「初任の先生と研究協議や情報交換を行うことで中堅教諭としての意識を更に高めることができた。」「道徳科で自分の苦手とする発問や時間配分についてより良くするためのヒントをたくさん学ぶことができたので、実践していきたい」「生徒の実態に合わせた道徳科の問いの立て方や授業構想の仕方など大変参考になった。」

